

厚生労働省岩手労働局発表
令和4年1月18日（火）

【照会先】
岩手労働局労働基準部健康安全課
課長 八重樫 祐一
課長補佐 漉 磯 寿
(電話) 019-604-3007

令和3年1月～12月分（速報値）の 労働災害発生状況を公表します

～死傷災害が1,400人を超えるのは平成26年以来～

岩手労働局（局長 いなはら としひろ 稲原 俊浩）は、令和3年1月～12月の県内の全業種における労働災害による死傷者数（休業4日以上）及び死亡者数の状況を取りまとめました。

令和3年1月～12月（12月末現在の速報値）の死傷者数は1,404人となり、前年同期比で177人（14.4%）の増加、死亡者数は18人となり、前年同期と比べ3人の増加となっています（災害発生状況は別添のとおり。）。

《今後の労働災害防止活動について》

60歳以上の高年齢労働者の死傷者数が全業種に占める割合は約3割と高くなっており、なかでも転倒災害全体に占める高年齢労働者の割合は約4割となっていること、また、労働災害の前年同期比での増加要因の多くを転倒災害が占めていることを踏まえ、岩手労働局としては、引き続き転倒災害の防止に向け、「STOP！転倒災害プロジェクト」の周知を積極的に進め、厚生労働省で令和2年3月に策定した「高年齢者労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」（エイジフレンドリー* ガイドライン）に基づき、高年齢労働者の労働災害防止対策を積極的に推進するとともに、労働災害が増加傾向にある業種別の労働災害防止対策を積極的に推進してまいります。

また、岩手県内においては、昨年12月下旬から平均気温が平年差で低く推移しており、積雪量が例年より多くなっている地域もあることから、積雪・凍結による転倒災害を含む冬季特有災害の増加が懸念されます。岩手労働局としては、1月31日までを実施期間として、岩手労働災害防止団体連絡協議会と共催で展開中の、「いわて年末年始無災害運動」を始め、これまで推進してきております各種労働災害対策についても、より積極的に取り組んでまいります。

* エイジフレンドリーとは「高齢者の特性を考慮した」を意味する言葉で、WHOや欧米の労働安全衛生機関で使用されています。

令和3年（1月～12月）の労働災害発生状況（令和3年12月末現在 速報値）

1 死傷災害（休業4日以上） 【表1】(P. 3)、【グラフ1】、【グラフ2】(P. 6)、【参考3】(P. 11)

(1) 全業種合計

全業種合計の死傷者数は1,404人で、前年同期比で177人(14.4%)増加しました。死傷者数が1,400人を超えるのは、平成26年以来となります。

(2) 業種別の状況[大分類]

- ① 前年同期比で増加数の多い順に、「製造業」301人（前年同期比+39人、+14.9%）、「運輸交通業」139人（同+37人、+36.3%）、「建設業」243人（同+27人、+12.5%）、「保健衛生業」166人（同+23人、+16.1%）、「接客娯楽業」70人（同+16人、+29.6%）、「商業」173人（同+8人、+4.8%）と「通信業」26人（同+8人、+44.4%）が同数、次いで「鉱業」が8人（+4人、+100%）の増加となっています。
- ② 前年同期比で減少数の多い順に、「農林業」62人（前年同期比-4人、-6.1%）、「畜産水産業」68人（前年同期比-1人、-1.4%）となっています。

(3) 事故の型別状況

全業種において、最も多い事故の型は「転倒」によるもので、388人（27.6%）となっています。次いで、「墜落・転落」222人（15.8%）、「はさまれ・巻き込まれ」165人（11.8%）、以下、「動作の反動・無理な動作」148人（10.5%）、「切れ・こすれ」82人（5.8%）、「激突され」79人（5.6%）、「激突」78人（5.6%）、「交通事故（道路）」70人（5.0%）、「飛来・落下」64人（4.6%）となっています。

2 死亡災害 【表2】、【表3】(P. 4、5)

(1) 全業種合計

全業種合計の死亡者数は18人で、前年同期(12月末日までに報告のあった件数)と比べ3人の増加となっており、業種は「建設業」で8人、「林業」で5人、「製造業」、「鉱業」、「運輸交通業」、「商業」、「接客娯楽業」で各1人となっています。

(2) 死亡労働災害の増加について

死亡労働災害は前年の確定値を上回る18人となり、令和2年以降、2年連続の増加となることが現実になりました。特に「建設業」、「林業」で全体の約7割を占めており、引き続き重点業種として労働災害防止対策を積極的に進めてまいります。

3 労働災害発生状況の分析

【グラフ3】、【グラフ4】(P. 7)、【グラフ5】、【グラフ6】(P. 8)

(1) 全業種について

休業4日以上の労働災害は、平成29年以降、3年連続増加し、令和2年は減少し

ましたが、令和3年は再び増加に転じています。

(2) 岩手労働局第13次労働災害防止計画（以下、「岩手局13次防」）の重点業種(※)の状況

「製造業」301人(前年同期比+39人、+14.9%)、「建設業」243人(同+27人、+12.5%)、「道路貨物運送業」118人(同+28人、+31.1%)、「小売業」140人(同+4人、+2.9%)、「社会福祉施設」141人(同+16人、+12.8%)で増加しており、特に「社会福祉施設」は平成28年以降6年連続の増加となっています。

一方、「林業」42人(前年同期比-5人、-10.6%)で減少となっています。

※ 岩手局13次防では重点業種を、「製造業」、「建設業」については大分類段階で、それ以外の業種については、中分類段階で選定しています。

(3) 「岩手局13次防」の重点業種における転倒災害の発生状況について

転倒災害は岩手局13次防の重点業種中、「小売業」で72人(51.4%)、「社会福祉施設」で45人(31.9%)と、2業種では事故の型別発生状況で1番多く、「製造業」で68人(22.6%)、「建設業」で30人(12.3%)、「道路貨物運送業」で20人(16.9%)と、3業種では2番目に多くなっています。

全業種でみると、年代別では50代から60代で多発し、60代前半に発生のピークがみられます。

【表1】

令和3年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

令和3年1月～12月

岩手労働局

業種	令和3年		令和2年		増減率	盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署
	24 (4)	93 (29)	23 (9)	77 (27)								
製造業	水産食料品	24 (4)	23 (9)	1	4.3%		1	14 (4)			6	3
	上記以外の食料品	93 (29)	77 (27)	16	20.8%	45 (12)	2 (2)		21 (8)	10 (2)	1 (1)	14 (4)
	繊維・衣服その他繊維製品	9 (2)	4 (1)	5	125.0%	3 (1)		3 (1)	1	1		1
	木材・木製品、家具・装備品	38 (6)	31 (5)	7	22.6%	9	8 (1)	5	5 (1)	1 (1)	4 (2)	6 (1)
	パルプ・紙、印刷・製本	9 (2)	8 (2)	1	12.5%	3			2	4 (2)		
	化学工業	17 (1)	22 (5)	-5	-22.7%	4 (1)	3		7	2		1
	窯業土石	22 (2)	4 (1)	18	450.0%	5 (1)	1	1 (1)	8	4		3
	鉄鋼業、非鉄金属	15 (1)	9 (1)	6	66.7%	① 4 (1)	2		7	2		
	金属製品	21 (6)	22 (3)	-1	-4.5%	7 (3)		2	8 (3)	4		
	一般機械器具	21 (5)	15 (5)	6	40.0%	4 (1)	2 (1)	5 (3)	9	1		
	電気機械器具	14 (2)	14 (5)	0	0.0%	3	1	1	9 (2)			
	輸送用機械製造	8 (5)	13 (4)	-5	-38.5%			1	6 (5)			1
	電気・ガス	1 (1)	1 (1)	1		1 (1)						
その他の製造	9 (2)	20 (9)	-11	-55.0%	5 (1)	1	2	1 (1)				
小計	① 301 (68)	② 262 (77)	39	14.9%	① 93 (22)	21 (4)	34 (9)	84 (20)	29 (5)	11 (3)	29 (5)	
鉱業	① 8 (2)	4	4	100.0%	2 (1)	1		① 4 (1)			1	
土木工事	⑥ 88 (13)	② 79 (10)	9	11.4%	① 21 (5)	② 13 (1)	3	18 (1)	8 (1)	① 13 (2)	② 12 (3)	
建設業	鉄骨・鉄筋家屋	① 26 (2)	25 (2)	1	4.0%	① 9 (1)	3 (1)	5	3	1	2	3
	木造家屋	57 (5)	46 (8)	11	23.9%	14 (2)	2 (1)	5	14 (1)	8	3 (1)	11
	その他の建築工事	① 46 (7)	② 41 (2)	5	12.2%	① 21 (2)	2	2	10 (2)	5 (1)	4 (1)	2 (1)
	その他の建設	26 (3)	① 25 (4)	1	4.0%	7 (1)	1	1	10 (1)	6	1 (1)	
運輸交通業	小計	⑧ 243 (30)	⑤ 216 (26)	27	12.5%	③ 72 (11)	② 21 (3)	16	55 (5)	28 (2)	① 23 (5)	② 28 (4)
	道路貨物運送業	① 118 (20)	90 (16)	28	31.1%	39 (6)	4 (1)	2 (1)	① 45 (9)	7 (1)	8 (1)	13 (1)
	その他の運輸交通業	21 (10)	① 12 (3)	9	75.0%	13 (5)		1 (1)	3 (2)	1	2 (2)	1
	貨物取扱	3 (2)		3		1 (1)		1 (1)				
農林業	農業	20 (3)	① 19 (5)	1	5.3%	12 (1)	1		4 (1)	2		1 (1)
	林業	⑤ 42 (5)	④ 47 (1)	-5	-10.6%	8	③ 10 (3)	3	2	4	① 8 (1)	① 7 (1)
	畜産業	59 (9)	58 (6)	1	1.7%	25 (1)	1		11 (5)	7 (2)	2	13 (1)
	水産業	9 (1)	11 (1)	-2	-18.2%	1		2 (1)		2		3
商業	小売業	① 140 (72)	136 (45)	4	2.9%	57 (27)	9 (4)	6 (3)	37 (16)	① 19 (13)	2 (2)	10 (7)
	その他の商業	33 (11)	29 (6)	4	13.8%	15 (3)		2	9 (5)	5 (1)	1 (1)	1 (1)
	その他の商業	26 (10)	18 (6)	8	44.4%	14 (8)	3 (1)	2	4 (1)	2		1
通信業	社会福祉施設	141 (45)	125 (53)	16	12.8%	50 (19)	6 (2)	5 (2)	48 (10)	12 (6)	9 (2)	11 (4)
	その他の保健衛生業	25 (12)	18 (11)	7	38.9%	17 (6)	1		4 (4)	2 (1)		1 (1)
	旅館業	18 (10)	10 (6)	8	80.0%	9 (3)			6 (4)	2 (2)		1 (1)
接客娯楽業	飲食店	32 (11)	24 (9)	8	33.3%	13 (2)	1 (1)	4 (1)	8 (3)	6 (4)		
	その他の接客娯楽業	① 20 (8)	20 (4)	0	0.0%	11 (4)			① 5 (1)	1 (1)	3 (2)	
	ビルメンテナンス業	36 (16)	41 (12)	-5	-12.2%	17 (6)	3 (1)		13 (7)	2 (1)	1 (1)	
その他	その他(上記以外の全ての業種)	109 (43)	② 87 (24)	22	25.3%	40 (22)	3 (1)	5 (3)	31 (13)	9 (1)	6 (1)	15 (2)
	合計	⑩ 1,404 (388)	⑨ 1,227 (311)	177	14.4%	④ 509 (148)	⑤ 86 (21)	83 (22)	③ 373 (107)	① 139 (40)	② 75 (19)	③ 139 (31)
	前年同期	④ 426 (116)	④ 95 (16)	① 78 (23)	③ 289 (77)	① 118 (24)	① 82 (27)	② 139 (28)				
増減数	83	-9	5	6.4%	83	-9	5	84	21	-7	0	
増減率	19.5%	-9.5%	6.4%		19.5%	-9.5%	6.4%	29.1%	17.8%	-8.5%	0.0%	

(注) 令和3年12月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。

()内は転倒災害者数(内数)です。

【表2】

令和3年 死亡災害発生状況（12月末日現在）

岩手労働局

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
1	花巻	接客娯楽業 (その他)	1月	水	男	50歳代 (20年以上 30年未満)	墜落、 転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	14時頃から屋根上で除雪作業を行っていた労働者2名が、14時20分頃、約6m下の地面へ墜落し、うち1名が死亡したものの。
2	宮古	農林業 (その他の林業)	1月	木	男	70歳代 (1年以上 10年未満)	転倒	通路	事業主と被災者の2人で薪木をトラックに積載し、事業主が薪木をトラックで近所に搬出し、現場へ戻ってきたところ、被災者が倒れているのを発見したものの。
3	大船渡	建設業 (道路建設工事業)	2月	月	男	70歳代 (40年以上 50年未満)	墜落、 転落	開口部	市道整備工事のための工事看板設置の作業をしていた被災者が、約3メートル下の地面に墜落し、頭を強く打ち、病院搬送後に死亡したものの。
4	二戸	建設業 (トンネル建設工事業)	3月	水	男	70歳代 (30年以上 40年未満)	交通事故 (道路)	乗用車、バス、バイク	労働者3人でワゴン車に乗り合わせて現場に向かう途中、カーブで凍結路面にハンドルを取られ対向車線にはみ出したところ、対向車(トラック)と衝突し、運転していた被災者が死亡したものの。
5	花巻	鉱業 (採石業)	4月	土	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	墜落、 転落	通路	砕石プラントにおいて、設備の駆動部分に注油する作業を行った被災者が、当該設備から操作盤へ続く通路へ戻る際に、通路の端部より、高さ約5.6メートル下の地面に墜落したものの。
6	花巻	道路貨物運送業 (一般貨物自動車運送業)	4月	日	男	50歳代 (30年以上 40年未満)	その他	なし	自動車運転手である被災者が、事業場外において車内待機していたが、その後、応答がなくなり、死亡しているのが発見されたものの。
7	盛岡	建設業 (砂防工事業)	4月	火	男	60歳代 (20年以上 30年未満)	墜落、 転落	掘削用機械	災害発生の翌日、斜面の下でドラグ・ショベルの下敷きとなった被災者が発見されたものの。 被災者がドラグ・ショベルを運転していたところ、路肩が崩れたことによりドラグ・ショベルとともに転落し、約60メートル斜面を転落した後、運転席から投げ出されドラグ・ショベルの下敷きになったと推定されるもの。
8	大船渡	農林業 (木材伐出業)	4月	火	男	40歳代 (20年以上 30年未満)	激突され	立木等	杉の皆伐現場で、伐倒木が伐倒済みの木に当たり、その伐倒済みの木が滑落して被災者に激突したものの。
9	盛岡	製造業 (その他の鉄鋼業)	5月	木	男	70歳代 (1年以上 10年未満)	高温・低温 の物との接触	ガス溶接装置	ガス溶断装置を使用し、ロール状の鉄の溶断作業をしていた被災者の作業服に火が燃え移り全身をやけどしたものの。
10	二戸	農林業 (木材伐出業)	6月	水	男	70歳代 (50年以上 60年未満)	激突され	立木等	被災者がチェーンソーによる栗の木の伐木作業をしていたところ、被災者の後方に立ち枯れしていた栗の木が被災者へ倒れこみ、被災者が栗の木とチェーンソーに挟まれたものの。
11	盛岡	建設業 (その他の建築工事業)	6月	土	男	30歳代 (10年以上 20年未満)	墜落、 転落	足場	住宅の屋根及び外壁塗装工事現場で、外壁の塗装作業に従事していた被災者が地面に倒れているのが発見されたものの。
12	盛岡	建設業 (鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業)	7月	木	男	20歳代 (1年未満)	交通事故 (道路)	乗用車、バス、バイク	労働者2名が乗ったワゴン車が、建設工事現場へ移動するため、同僚労働者との待ち合わせ場所に向けて東北自動車道と国道との接続道路を走行中、ワゴン車が対向車線にはみ出し、対向してきた大型トラックと正面衝突し、ワゴン車を運転していた被災者が死亡、同乗していた被災者は重傷を負ったものの。

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢(経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
13	宮古	建設業 (その他の土木事業)	7月	土	男	50歳代 (1年以上10年未満)	はさまれ・巻き込まれ	トラック	民家敷地にコンクリート製擁壁を設置する工事現場において、車両積載型トラッククレーンが、荷の積載作業が終了した後、傾斜した道路を無人で後退して道路脇のガードレール等に衝突し、巻き込まれた被災者が発見されたもの。
14	宮古	農林業 (木材伐出業)	8月	木	男	20歳代 (1年以上10年未満)	崩壊・倒壊	立木等	被災者が単独でチェーンソーによる伐木作業をしていたところ、伐倒木ではない立木が倒れこみ、被災者に激突し死亡したものの。
15	二戸	建設業 (港湾海岸工事業)	10月	土	男	50歳代 (10年以上20年未満)	有害物等との接触	異常環境等	海底に設置された係留用ブロックを撤去するにあたり、被災者が海中に潜ったところ、送気ホースが切断され、その約2時間半後に被災者が海中にて発見され、その後、死亡が確認されたもの。
16	宮古	建設業 (橋梁建設工事業)	11月	水	男	40歳代 (20年以上30年未満)	おぼれ	水	河川の水道橋の工事現場で、足場の一部が崩れて労働者2名が墜落して川に落下、うち1名は自力で陸に上がったが、被災者1名が死亡したものの。
17	宮古	農林業 (木材伐出業)	12月	月	男	70歳代 (1年以上10年未満)	墜落・転落	地山、岩石	山林内において、被災者がドラグショベルを運転して地山を掘削、整地しながら、作業道を設ける作業を行っていたところ、ドラグショベルが位置していた箇所の地山が崩壊し、被災者がドラグショベルと共に約20メートル下の場所に転落し、死亡したものの。
18	一関	商業 (燃料小売業)	12月	火	男	60歳代 (20年以上30年未満)	交通事故(道路)	トラック	被災者がトラックで重油を配送するため、下り勾配の直線道路を走行中、走行車線左側の縁石を超え道路脇の立木に激突し、死亡したものの。

【表3】

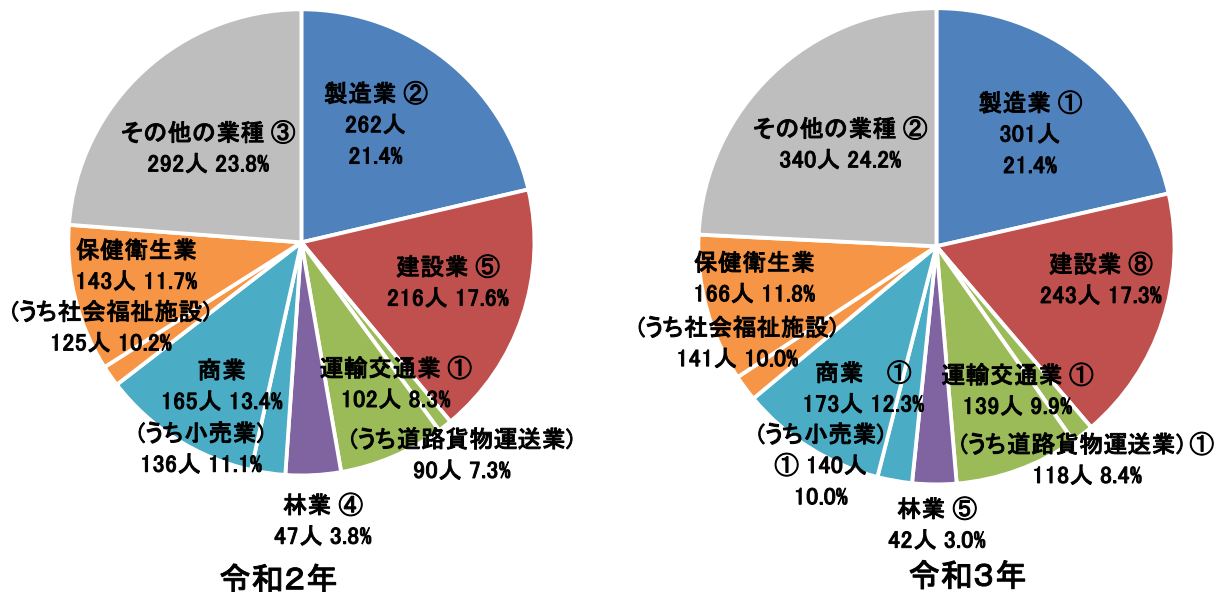
令和3年 死亡災害発生状況 (事故の型別等)

(12月末日現在)

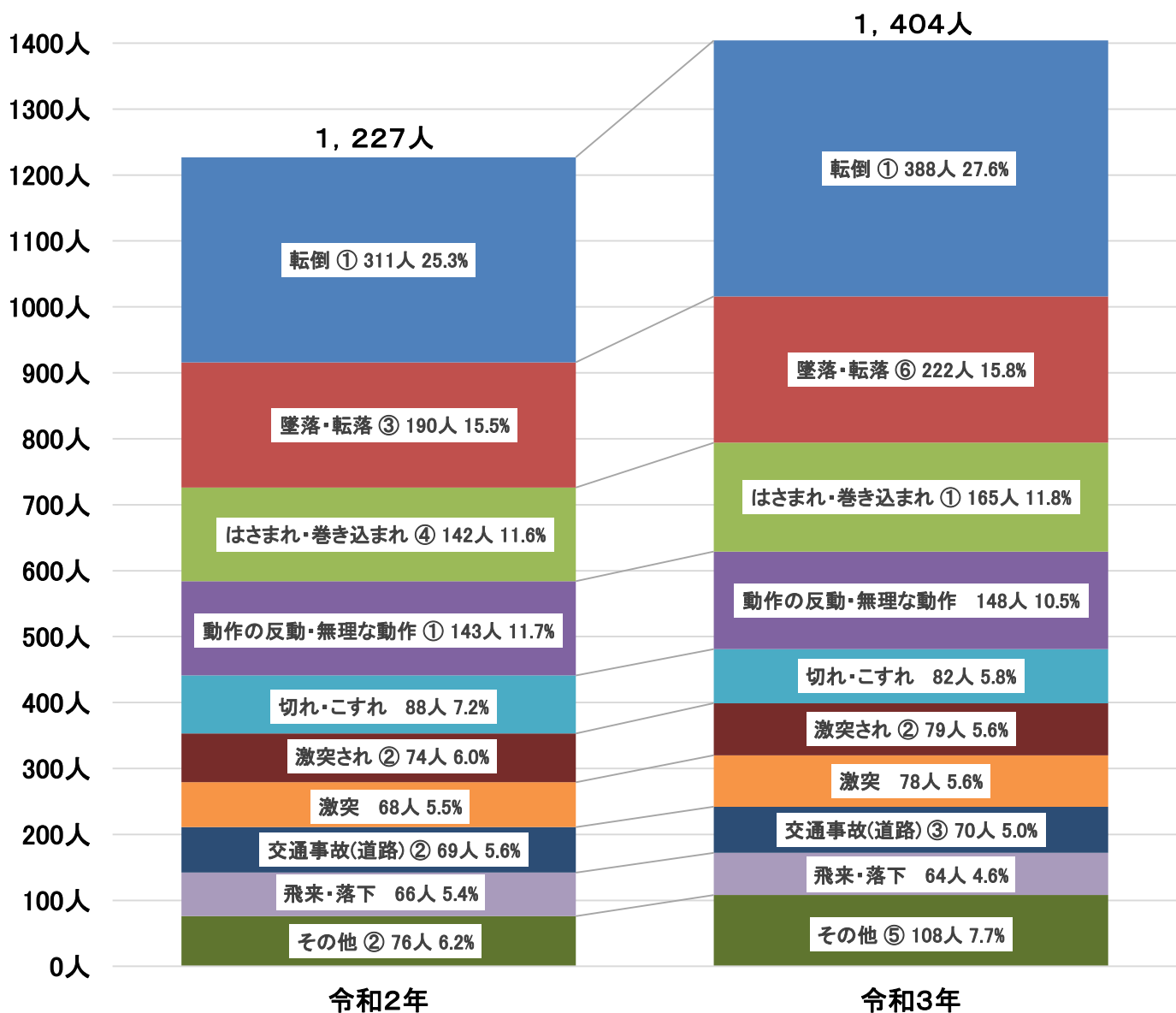
業種別	製造業 1人 (2人)	鉱業 1人 (0人)	建設業 8人 (5人)	運輸交通業 1人 (1人)	林業 5人 (4人)	商業 1人 (0人)	左記以外 1人 (3人)	18人 (前年同期15人)
監督署別	盛岡 4人 (4人)	宮古 5人 (4人)	釜石 0人 (1人)	花巻 3人 (3人)	一関 1人 (0人)	大船渡 2人 (1人)	二戸 3人 (2人)	
事故の型別	墜落・転落 6人 (3人)	転倒 1人 (1人)	飛来・落下 0人 (0人)	崩壊・倒壊 1人 (1人)	激突され 2人 (2人)	はさまれ・巻き込まれ 1人 (4人)	切れ・こすれ 0人 (0人)	
	破裂 0人 (0人)	高温の物との接触 1人 (0人)	激突 0人 (0人)	感電 0人 (0人)	有害物等との接触 1人 (0人)	交通事故 3人 (2人)	その他 2人 (2人)	

注：()内は前年同期

【グラフ1】 令和2年・令和3年(12月) 業種別労働災害発生状況[12月末]

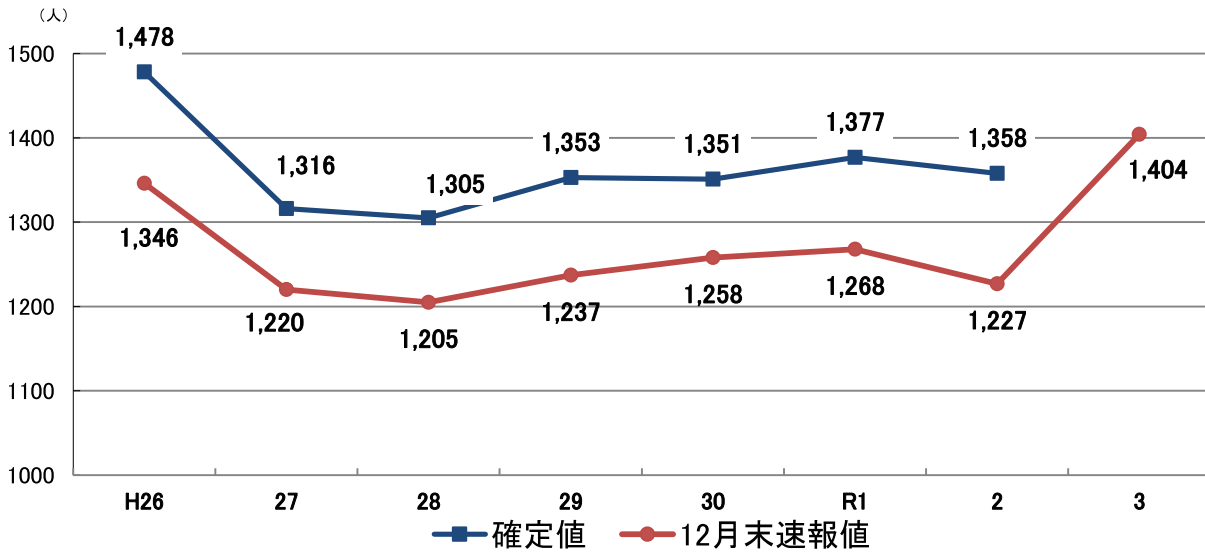


【グラフ2】 令和2年・令和3年(12月) 事故の型別労働災害発生状況[12月末]

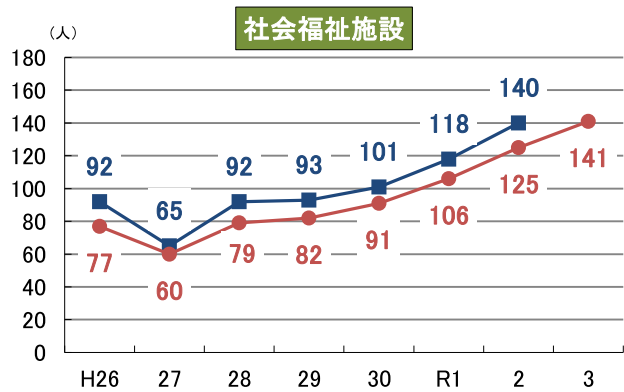
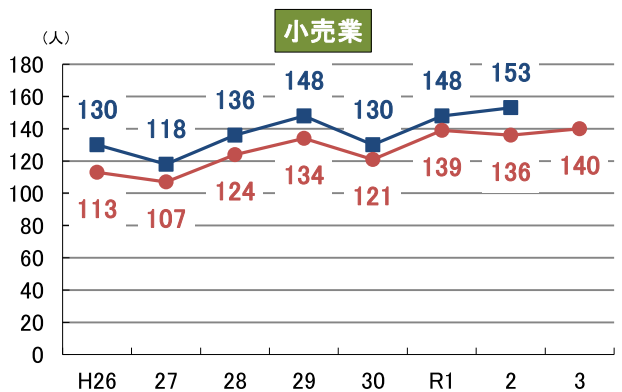
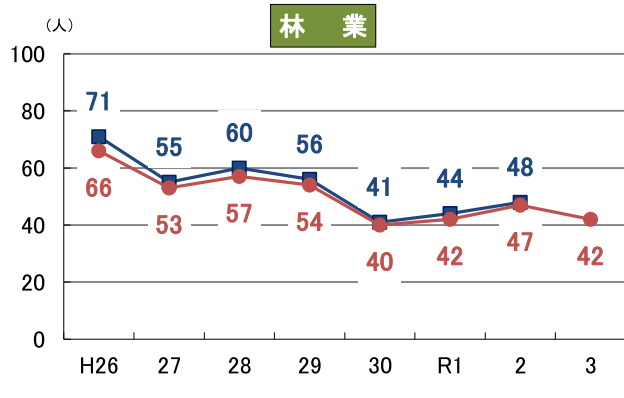
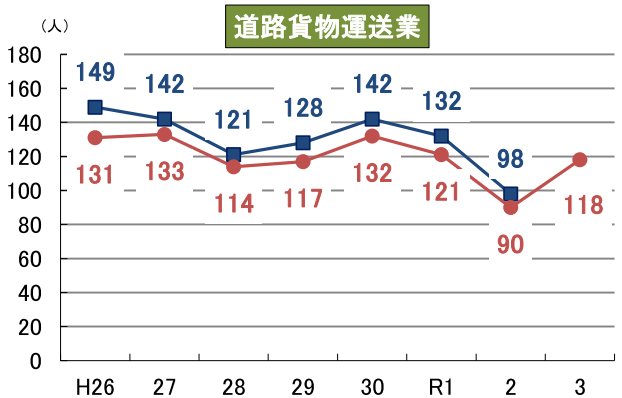
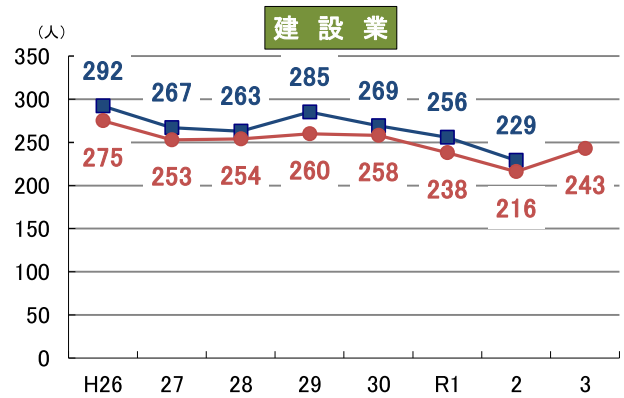
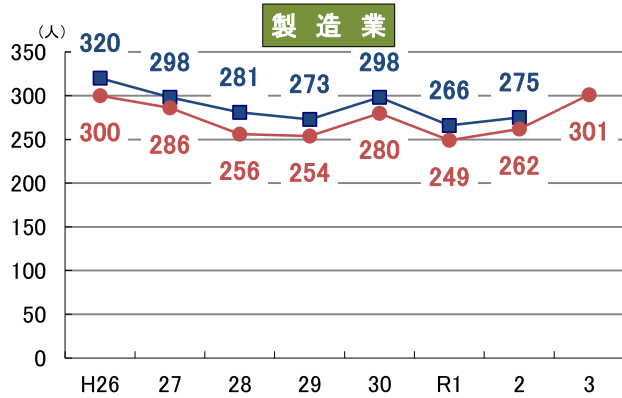


○内は死亡者数(内数)です。

【グラフ3】災害発生状況の推移(確定値及び12月末速報値)



【グラフ4】第13次労働災害減少計画の重点業種の推移(確定値及び12月末速報値)



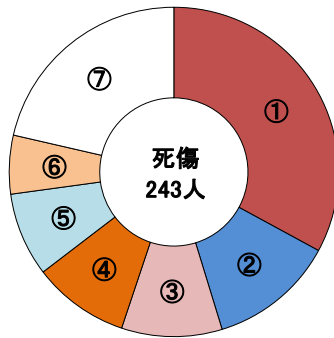
【グラフ5】重点業種の事故の型別発生状況（令和3年分 令和3年12月末速報値）

製造業



① はさまれ、巻き込まれ	85人 28.2%
② 転倒	68人 22.6%
③ 切れ、こすれ	28人 9.3%
④ 動作の反動、無理な動作	26人 8.6%
⑤ 墜落、転落	24人 8.0%
⑥ 激突	20人 6.6%
⑦ その他(上記以外)	50人 16.6%

建設業



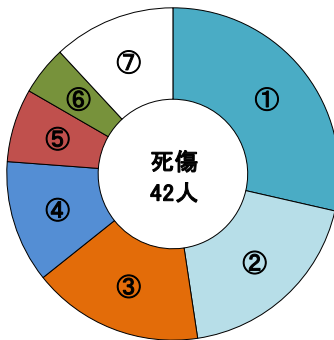
① 墜落、転落	80人 32.9%
② 転倒	30人 12.3%
③ はさまれ、巻き込まれ	24人 9.9%
④ 飛来、落下	23人 9.5%
⑤ 切れ、こすれ	20人 8.2%
⑥ 激突	14人 5.8%
⑦ その他(上記以外)	52人 21.4%

道路貨物運送業



① 墜落、転落	43人 36.4%
② 転倒	20人 16.9%
③ はさまれ、巻き込まれ	10人 8.5%
④ 交通事故(道路)	10人 8.5%
⑤ 動作の反動、無理な動作	10人 8.5%
⑥ 激突	9人 7.6%
⑦ その他(上記以外)	16人 13.6%

林業



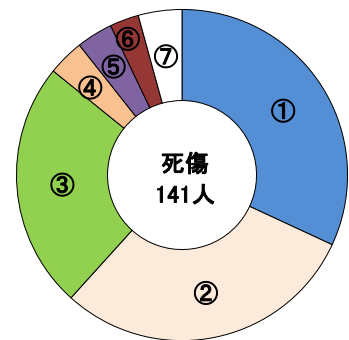
① 激突され	12人 28.6%
② 切れ、こすれ	8人 19.0%
③ 飛来、落下	7人 16.7%
④ 転倒	5人 11.9%
⑤ 墜落、転落	3人 7.1%
⑥ 崩壊、倒壊	2人 4.8%
⑦ その他(上記以外)	5人 11.9%

小売業



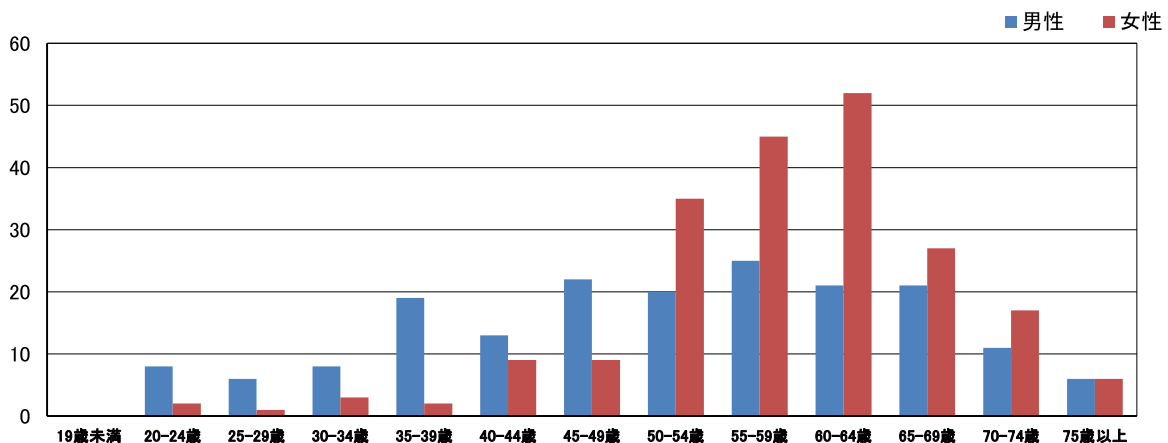
① 転倒	72人 51.4%
② 動作の反動、無理な動作	24人 17.1%
③ 交通事故(道路)	12人 8.6%
④ 墜落、転落	10人 7.1%
⑤ はさまれ、巻き込まれ	8人 5.7%
⑥ 切れ、こすれ	6人 4.3%
⑦ その他(上記以外)	8人 5.7%

社会福祉施設



① 転倒	45人 31.9%
② その他	42人 29.8%
③ 動作の反動、無理な動作	34人 24.1%
④ 激突	5人 3.5%
⑤ 交通事故(道路)	5人 3.5%
⑥ 墜落、転落	4人 2.8%
⑦ その他(上記以外)	6人 4.3%

【グラフ6】全業種の年代別転倒災害発生状況（令和3年分 令和3年12月末速報値）



【参考1】

令和3年1月～12月

令和3年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

岩手労働局

業種	当年累計	前年同期	前年同期増減数	前年同期増減率	月別発生状況												
					1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
食料品	24 (4)	23 (9)	1	4.3%		3 (1)	4	1 (1)	1	1	3	1	2	2	4 (1)	2	1 (1)
水産食料品																	
上記以外の食料品	93 (29)	77 (27)	16	20.8%	17 (12)	18 (6)	6	3 (1)	5 (2)	3 (1)	3 (1)	7 (1)	8 (2)	9	9 (2)	7 (3)	1
繊維・衣服その他繊維製品	9 (2)	4 (1)	5	125.0%	3 (1)	2	1	1 (1)	1	1	1	1	1	1	1	1	1
木材・木製品、家具・装備品	38 (6) ①	31 (6)	7	22.6%	7 (3)	2	5 (1)	1	2	1	1	1	4 (1)	6 (1)	1	1 (1)	3
パルプ・紙、印刷・製本	9 (2) ①	8 (2)	1	12.5%			2	1	3 (1)				1	1	1 (1)		
化学工業	17 (1)	22 (6)	-5	-22.7%	3 (1)	2	2	2	3	3	2	1	2	1	1	1	1
窯業・土石	22 (2)	4 (1)	18	450.0%	4 (2)	4	1	2	2	2	2	3	1	1	1	1	1
鉄鋼業、非鉄金属	① 15 (1)	9 (1)	6	66.7%	3			2	① 2	3 (1)	1	1	1	2	1	1	1
金属製品	21 (6)	22 (3)	-1	-4.5%	4 (3)	3	1	2 (1)	1	2	2	1	1	4 (1)	2	2 (1)	
一般機械器具	21 (6)	15 (6)	6	40.0%	3 (2)	3 (2)	1	1	3	1 (1)	1 (1)	3	3	3	1	1	1
電気機械器具	14 (2)	14 (6)	0	0.0%	2 (1)	1 (1)	2	1	1	1	1	1	1	1	3	3	1
輸送用機械製造	8 (6)	13 (4)	-5	-38.5%	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)				2		1	1 (1)	1 (1)	1 (1)
電気・ガス	1 (1)		1					1 (1)									
その他の製造	9 (2)	20 (9)	-11	-55.0%	1	2 (2)	1	18 (6)	① 25 (3)	18 (3)	22 (1)	23 (3)	28 (2)	20 (4)	23 (6)	10 (2)	
小計	① 301 (68) ②	262 (77)	39	14.9%	48 (26)	39 (12)	27 (2)	18 (6)	① 25 (3)	18 (3)	22 (1)	23 (3)	28 (2)	20 (4)	23 (6)	10 (2)	
鉱業	① 8 (2)	4	4	100.0%	1 (1)	2 (1)	2	① 2					1				
土木工事	⑥ 88 (13) ②	79 (10)	9	11.4%	13 (6)	① 10 (1)	① 9 (2)	① 6	4 (1)	3	① 3	① 3	13 (2)	6	① 6 (1)	① 7	8 (1)
鉄骨・鉄筋家屋	① 26 (2)	25 (2)	1	4.0%	2	1 (1)	3 (1)	2	4	2	① 2	① 2		2		6	2
木造家屋	57 (6)	46 (8)	11	23.9%	5	2 (1)	5	2	4 (1)	6	8 (1)	7	3 (1)	7	5	5	3 (1)
その他の建築工事	① 46 (7) ②	41 (2)	5	12.2%	2	4 (3)	5	7	5	① 5 (1)	2	3	3 (1)	5	3 (2)	2	
その他の建設	26 (3)	25 (4)	1	4.0%	2 (1)	2 (1)	2	3	1 (1)	5	2	2	1	3	4	1	
小計	⑧ 243 (30) ⑤	216 (26)	27	12.5%	24 (6)	① 19 (7)	① 24 (3)	① 20	18 (3)	① 21 (1)	② 17 (1)	24 (2)	17 (2)	① 22 (1)	① 22 (2)	15 (2)	
運輸	① 118 (20)	90 (16)	28	31.1%	16 (7)	15 (4)	10 (2)	① 9 (3)	5	8	11	9 (2)	9	13 (1)	8 (1)	5	
道路貨物運送業																	
その他の運輸交通業	21 (10) ①	12 (3)	9	75.0%	8 (7)	3 (2)	2 (1)		2	1	2	1	1	1	1		
貨物取扱	3 (2)		3							1 (1)	2 (1)						
農業	20 (3) ①	19 (6)	1	5.3%	2 (1)	1		1	1	4	3	2 (1)	3	2 (1)	3 (1)		
林業	⑤ 42 (6) ④	47 (1)	-5	-10.6%	4 (1)	2	4 (1)	① 3 (1)	3	① 5	2 (1)	① 4	2	5	5 (1)	① 3	
畜産業	59 (9)	58 (6)	1	1.7%	8 (6)	3	5	5	4 (1)	5	3	5	6	9 (2)	6 (1)		
水産業	9 (1)	11 (1)	-2	-18.2%	1			1	2					2 (1)	2		
小売業	① 140 (72)	136 (46)	4	2.9%	30 (28)	18 (9)	11 (6)	8 (4)	10 (3)	11 (2)	9 (4)	9 (3)	7 (1)	9 (6)	13 (6)	① 5 (2)	
その他の商業	33 (11)	29 (6)	4	13.8%	6 (6)	5 (3)	4	2	2	3	1 (1)	2	4 (1)	2 (1)	1	1	
運賃業	26 (10)	18 (6)	8	44.4%	6 (3)	5 (2)	1		1	1	1	4 (1)	1 (1)	2	3 (2)	2 (1)	
貸付業	141 (45)	125 (53)	16	12.8%	18 (15)	11 (6)	10 (2)	13 (4)	34 (1)	10	14 (6)	13 (6)	6	7 (3)	3	2 (2)	
その他の保険衛生業	25 (12)	18 (11)	7	38.9%	6 (3)	6 (4)	2	4 (1)	2 (1)	2	2 (2)	2 (2)	1 (1)	3 (1)	1		
旅館業	18 (10)	10 (6)	8	80.0%	3 (2)	2 (2)		1 (1)	2 (1)	2	1	2 (1)	2 (1)	1 (1)	3 (1)	1 (1)	
飲食店	32 (11)	24 (9)	8	33.3%	5 (1)	2 (1)		4 (1)	4	1	4 (1)	4 (1)	1 (1)	3 (2)	3 (2)	1 (1)	
その他の接客娯楽業	① 20 (8)	20 (4)	0	0.0%	① 5 (4)	4	2 (1)	2 (1)	1		2	2 (1)			1	1 (1)	
ピル・メン・ダンス業	36 (16)	41 (12)	-5	-12.2%	8 (6)	6 (3)		3 (2)	3 (2)	3	5 (1)	4 (2)		3	1 (1)	1 (1)	
その他の(上記以外の全ての業種)	⑩ 109 (43) ②	87 (24)	22	25.3%	24 (14)	15 (9)	6 (2)	④ 102 (24)	① 123 (16)	② 102 (9)	② 103 (16)	① 118 (29)	95 (12)	① 115 (24)	② 99 (26)	② 56 (16)	
合計	⑩ 1,404 (388) ⑤	1,227 (311)	177	14.4%	② 223 (134)	① 158 (64)	① 110 (19)	④ 102 (24)	① 123 (16)	② 102 (9)	② 103 (16)	① 118 (29)	95 (12)	① 115 (24)	② 99 (26)	② 56 (16)	

(注) 令和3年12月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。

()内は転倒災害者数(内数)です。

【参考2】令和3年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

令和3年1月～12月

岩手労働局

業種	当年累計	年齢別発生状況												
		19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
製造業	食料品	24 (4)	3	3	3	3	5	3 (1)	2 (1)	4 (2)				
	水産食料品													
	上記以外の食料品	93 (29)	8	4	7 (1)	6	10 (3)	10 (6)	17 (6)	10 (4)	9 (7)	1	1 (1)	
	繊維・衣服その他繊維製品	9 (2)				1	1	1 (1)	1	5 (1)				
	木材・木製品、家具・装備品	38 (6)			1	3	3 (1)	8 (2)	7 (1)	7		2 (1)	1 (1)	
	パルプ・紙、印刷・製本	9 (2)		1	2	2	1	1 (1)	1 (1)					
	化学工業	17 (1)	2	1	3	4	1	2 (1)			2			
	窯業土石	22 (2)	1	3	1	1	4 (1)	4	4	3				
	鉄鋼業、非鉄金属	① 15 (1)	1	1	1	1 (1)	3 (1)	1	1 (1)	1	1	① 2		
	金属製品	21 (6)	1	1	1	1	1	1	5 (2)	4 (2)	2		1	
建設業	一般機械器具	21 (6)	1 (1)		1	1	6 (1)	1	2 (2)	3				
	電気機械器具	14 (2)	1	1	1	2	2	4 (1)	1 (1)					
	輸送用機械製造	8 (6)	1	1	1	2 (2)	1 (1)	2 (1)	1 (1)	1				
	電気・ガス	1 (1)						1 (1)						
	その他の製造	9 (2)			2		2	1 (1)		2 (1)	2			
	小計	① 301 (68)	3	18 (1)	15	23 (2)	25 (3)	23 (6)	41 (6)	39 (14)	19 (7)	① 9 (3)	5 (3)	
	① 8 (2)							1	2	① 3 (2)	1			
	⑥ 88 (13)	1	5	3 (1)	1	3 (1)	① 11 (1)	6	① 12 (1)	① 11 (2)	① 12 (4)	12 (2)	① 8 (1)	① 3
	① 26 (2)		① 4	1	2	1	3	1	1	3	2	5 (1)	2 (1)	1
	57 (5)		10 (1)	5	2	2	4 (2)	3 (1)	3	2	6 (1)	7	10	3
① 46 (7)	2	5	2	7 (2)	① 5 (2)	2	5 (1)	3	4 (1)	3 (1)	4	3	1	
26 (3)		1		3 (1)	5 (1)	6	3 (1)	2	2	2	2			
③ 243 (30)	3	① 25 (1)	11 (1)	15 (3)	① 16 (4)	① 26 (3)	18 (3)	① 21 (1)	① 22 (3)	① 25 (6)	30 (3)	① 23 (2)	① 8	
① 118 (20)	1	1	1	4	9 (2)	9 (3)	27 (8)	① 24 (2)	① 22 (3)	11 (1)	8	1 (1)	1	
21 (10)	2	2	2	1		2 (1)	1 (1)	3 (3)	3		4 (3)	3 (2)		
3 (2)		1 (1)						1	1 (1)					
20 (3)		2	1			4		2	2 (1)	2	2 (1)	4	1 (1)	
⑤ 42 (5)	1	① 1	① 1	1	1	① 4 (1)	4	5	4	6	4 (1)	① 8 (1)	② 3 (2)	
59 (9)	1	3 (1)	3	4	7	4	6	8 (1)	9 (3)	7 (2)	2 (1)	5 (1)		
9 (1)		1	1	1	1					2	2		2 (1)	
① 140 (72)	1	6 (2)	10 (2)	9 (2)	12 (2)	3 (2)	8 (3)	13 (6)	29 (17)	① 24 (19)	13 (8)	10 (8)	2 (1)	
33 (11)		1	2 (2)	1	3 (1)	4	4	6 (4)	8 (3)	2 (1)	2			
26 (10)		3 (1)		2	4 (4)	2	5 (2)	4 (2)	5 (1)	1				
141 (46)		3	8 (2)	4	3	19 (6)	13 (2)	19 (7)	20 (6)	29 (13)	16 (6)	7 (6)		
25 (12)			5	3 (1)	2 (1)	1	1	1 (1)	2 (2)	8 (6)	2 (2)			
18 (10)		1 (1)	1	1 (1)	2 (2)	2 (2)	2 (1)	2 (1)	3 (3)	3	3	3 (1)		
32 (11)		1	2	4	2	1	4 (1)	7 (3)	6 (3)	3 (3)	1	1 (1)		
① 20 (6)		2 (1)	1	1	2	1	① 2 (1)	1 (1)	3 (1)	3 (3)	2	2 (1)		
36 (16)		4 (1)	8		6 (2)	4 (1)	5 (3)	3 (1)	9 (4)	6 (3)	7 (6)	3	2 (2)	
109 (43)		4 (1)	8		11 (3)	5 (1)	16 (8)	16 (7)	13 (6)	17 (9)	7 (2)	1 (1)		
⑩ 1,404 (388)	8	① 74 (10)	① 72 (7)	80 (11)	① 102 (21)	① 111 (22)	① 141 (31)	② 181 (55)	③ 201 (70)	② 185 (73)	135 (48)	③ 87 (28)	③ 27 (12)	
合計														

(注) 令和3年12月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。

()内は転倒災害者数(内数)です。

【参考3】

令和3年 主要業種における事故の型別労働災害発生状況(休業4日以上の死傷者数)

(令和3年12月末速報値)

	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(道路)	交通事故(その他)	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	計
製造業	24	68	20	10	2	19	85	28	0	0	10	4	1	0	0	0	2	0	26	2	0	301
建設業	80	30	14	23	3	11	24	20	1	1	4	1	1	0	0	0	13	0	10	7	0	243
道路貨物運送業	43	20	9	8	0	5	10	1	0	0	1	0	0	0	0	0	10	0	10	1	0	118
林業	3	5	1	7	2	12	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	42
小売業	10	72	5	1	0	1	8	6	0	0	1	0	0	0	0	0	12	0	24	0	0	140
社会福祉施設	4	45	5	1	0	0	1	3	0	0	1	0	0	0	0	0	5	0	34	42	0	141
全産業	222	388	78	64	9	79	165	82	1	1	27	7	2	0	0	0	70	0	148	61	0	1,404
	15.8%	27.6%	5.6%	4.6%	0.6%	5.6%	11.8%	5.8%	0.1%	0.1%	1.9%	0.5%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	10.5%	4.3%	0.0%	100.0%

(令和2年12月末速報値)

製造業	23	77	12	18	4	9	57	29	0	0	6	0	0	1	0	0	1	0	24	1	0	262
建設業	66	26	14	19	8	12	21	19	1	1	4	1	1	0	0	0	12	0	9	2	0	216
道路貨物運送業	29	16	8	5	2	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	16	0	0	90
林業	2	1	0	9	1	18	4	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	47
小売業	15	45	7	6	2	6	5	12	0	0	2	0	1	0	0	0	11	1	23	0	0	136
社会福祉施設	7	53	3	1	0	3	3	1	0	0	2	0	0	0	0	0	12	0	32	8	0	125
全産業	190	311	68	66	21	74	142	88	2	1	25	5	2	1	0	0	69	3	143	16	0	1,227
	15.5%	25.3%	5.5%	5.4%	1.7%	6.0%	11.6%	7.2%	0.2%	0.1%	2.0%	0.4%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	5.6%	0.2%	11.7%	1.3%	0.0%	100.0%

<差分>

製造業	1	-9	8	-8	-2	10	28	-1	0	0	4	4	1	-1	0	0	1	0	2	1	0	39
建設業	14	4	0	4	-5	-1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	5	0	27
道路貨物運送業	14	4	1	3	-2	3	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	7	-1	-6	1	0	28
林業	1	4	1	-2	1	-6	-3	-3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	-5
小売業	-5	27	-2	-5	-2	-5	3	-6	0	0	-1	0	-1	0	0	0	1	-1	1	0	0	4
社会福祉施設	-3	-8	2	0	0	-3	-2	2	0	0	-1	0	0	0	0	0	-7	0	2	34	0	16
全産業	32	77	10	-2	-12	5	23	-6	-1	0	2	2	0	-1	0	0	1	-3	5	45	0	177